事業番号 05 08 02 事業改善シート(令和元年度実施事業分) 当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名 福祉人材確保対策事業

部局 健康福祉部 課·室 介護支援課

実施期間 H5 ~ E-mail kaigo-shien@pref.nagano.lg.j

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

8つの重点目標 健康寿命、就業率

 総合的に展開する 重点政策
 4-3 医療・介護提供体制の充実 5-2 女性が輝く社会づくり

1 事業の概要

【現 状】

○急速な少子高齢化に伴う介護保険利用者の増加と労働力人口の減少により、将来にわたり介護分野は深刻な人材不足の状況にある。県内の介護分野の有効求人倍率は2.87倍と全産業平均1.63倍(いずれも29年度)を大きく上回っており、こうした中、今後、より多くの質の高い介護人材の確保が求められる。

事業の現状 ・目指す姿 (予算編成時)

【目指す姿】

○介護分野の人材不足の解消を図るため、新卒者、求職者をはじめとする多様な人材の入職と職場定着を促進するとともに、介護従事者に対して介護に関する知識・技術の普及を進め、質の高いサービスの提供を図る。

【実施内容】

福祉人材確保対策、介護研修

	指標及びその達成状況 [/ :改善、\ :悪化、→ :変化なし]								
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況			
1	県内介護福祉士登 録者数	1,028人	1, 227 ★ ▼	1,213人	1,000人	達成			
2	認知症介護指導者 養成研修修了者数	44人	46人	47人	48人	未達成			
3									
4									

	区分	(単位:千円)	H30年度	R1年度
		前年度繰越	0	0
事	予算額	現計予算	275, 162	282, 888
業コ		算額	合計(A)	275, 162
ス		うち一般財源	29, 908	31, 294
7	決 算 額(B)		255, 539	253, 781
	耶	競員数(人)	4.00	4. 00

成果指標 設定理由

- ① 介護職員の質・量の確保の観点から、介護福祉士登録者数の増加を成果指標とする。
- ② 介護サービスの質の向上に資するため、認知症高齢者の介護に携わる職員の研修を担う指導者の計画的養成を成果指標とする。

達成状況 の分析

- ① 介護福祉士登録者数は前年度比減少したが、目標は達成できた。
- ② 認知症高齢者介護指導者の養成研修修了者は前年度比増加したものの、目標にわずか及ばなかった。

○ 求人事業所と求職者のマッチング

- ・キャリア支援専門員の配置、職業紹介・就職相談会、 福祉の職場体験事業等
- |〇多様な人材の入職促進
 - ・無資格者等への入職斡旋、研修受講費支援等

主な取組

〇介護職員の資質向上

・訪問研修、介護職員の医療的知識向上研修、 外国人介護人材に対する日本語学習支援等



【就職相談会の様子】

○介護職員の身体的・精神的負担の軽減

・施設内保育所への運営費支援、介護ロボット・ICT導入支援、 外国人介護人材受入のための住居借上支援等

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
そとのよう	介護サービスを必要とする高齢者が増加する中、介護人材の確保 は必要不可欠な施策である。少子化により労働力人口が減少し、 多くの産業で人手不足となっている現状から、ますます人材確保 が困難になることが予想される。	から介護人材の確保に資する事業を実施する。

事業番号	05 08 02	細事業一覧(令和元年度実施事業分)	口当初	要求 口当初予	算案 口袖	甫正予算案 ■点検
事 業 名	福祉人材確保対策事業		部局	健康福祉部	課∙室	介護支援課

細事 No		細事業名			R 1 年度 決 算		
1	福祉人材確保対策事	福祉人材確保対策事業費			240, 372 千円		
No. 細事業を構成する主な取組 方法			十円 令和元年度 実施内容(実績)				
1	福祉人材センター委託 事業	委託	求人事業所と求職者のマッチングのため、キャリア支援専門員の配置、就職相談会、福祉の職場体験等を実施 【委託先: (福)長野県社会福祉協議会】				
2	入職促進	季託 多様な人材の入職促進のため、無資格者等への入職斡旋、研修受講費支援、介護事業所0JT技術向上等に向けた支援を実施 【委託先:(福)長野県社会福祉協議会、マンパワーグループ (株)】 【補助件数:45件、補助総額:19,038千円】					
3	資質の向上	補助金	介護職員の資質向上を図るため、分職員の医療的知識向上研修、外国 を実施 【補助件数:20件、補助総額:2	人介護人材に対する			
4	労働環境・処遇の改善	補助金	介護職員の身体的・精神的負担の軸 運営費支援、介護ロボット導入支援 居借上支援を実施 【補助件数:22件、補助総額:2	爱、外国人介護人材			

		THE STATE OF THE S				
細事 No.		細事業名			H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
2	介	護研修事業費		14, 503 千円	13, 409 千円	
No.	細事業を構成する主な取組		実施 方法	令和元年度 🦠		113
1	認知地域	・認知症介護基礎研修 ・認知症介護実践研修 ・地域密着型認知症介 護従事者研修		認知症高齢者等の介護に従事する取 実施 【委託先: (一社)全国認知症が		
2	認知症事業	三介護指導者養成	委託	認知症介護指導者の養成に係る研修 【委託先:認知症介護研究・研修		